

不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成29年4月11日
市町村	釧路市
概要	<p>市内の国民健康保険の被保険者宅に保険課のゴトウを名乗る職員から、「昨年の保険料を払いすぎているので還付金が39,500円ほどあり、それを支給するためにどこの金融機関を利用しているか教えてほしい。」との電話があった。</p> <p>被保険者はいくつか質問に答えてしまい、電話を切った後に心当たりのない還付金の話であったことを不審に思い、市役所職員が本当に電話をかけてきたかどうか確認するため電話をしたもの。</p>
対応	<p>担当課にゴトウという職員はいないということ、被保険者に対する保険料などの還付金は発生していないことを伝え、今後も注意していただき再度電話がかかってきた際は警察へ相談をするよう促した。</p>

②

発生日	平成29年4月13日
市町村	函館市
概要	<p>年金事務所の職員を名乗る男性から電話があり、医療費の払い戻しが19,952円あるが口座はあるかと聞かれた。郵便局と銀行があるので、近くの郵便局に手続きに行くと答えると、郵便局も銀行もダメで、金堀町のホームセンターに行くよう指示された。</p> <p>生年月日や口座番号も聞かれて答えてしまった。怪しいと思い、警察に連絡し、教えた口座も変更した。</p>
対応	<p>高額療養費の支給手続きは数年前に完了している。今回、口座を変更したため、登録口座の変更が必要となることを説明。湯川支所で手続きすること。</p> <p>今後、同様の電話があった場合、教えずに市役所に確認をするよう説明。</p>

③

発 生 日	平成29年4月17日
市 町 村	石狩市
概 要	<p>市内被保険者（女性）宅に市役所国民健康保険課のカネコを名乗る者から平成23年度から平成27年度までの医療費還付金 22,365 円が発生しているが口座番号が分からないと電話があった。</p> <p>受電した被保険者は、ちょうど広域連合から高額療養費の支給申請勧奨通知が届いていたこともあり、取引銀行名を相手に伝えたところ、「北海道銀行振込センターのサカモトという者から電話がいくので、手続きの方法を聞いてほしい。」と言って電話を切った。</p> <p>その後、北海道銀行振込センターのサカモトを名乗る者から電話があり、身分証明書としてキャッシュカードと携帯の電話番号も必要だと言ってきたため、被保険者が道銀の窓口で手続きすれば良いのか？と訪ねたところ、銀行窓口では手続きできないと電話を切られた。</p> <p>不審に思った被保険者は銀行に問合せをし、市役所に確認するよう指示を受け市に連絡をしたもの。</p>
対 応	<p>市国民健康保険課にカネコという職員はいないこと。市職員がキャッシュカードを使って還付の手続きはしないこと等をお伝えした。</p> <p>併せて手元にある高額療養費支給申請書は同封の返信用封筒で返信または市役所窓口へ提出するよう、お願いした。</p> <p>市役所から電話で口座番号を問合せすることはないこと。一度、支給申請書で口座の指定をしていただくと自動的に振込みになることを説明した。また、電話の内容を警察に連絡するようお願いした。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館内

TEL：011-290-5601 FAX：011-210-5022